

公 表 日

平成30年 9月20日

## 随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成30年度 筑後川中流域河道計画検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 筑後川河川事務所長 船橋 昇治 久留米市高野1丁目2番1号
契約年月日	平成30年 9月20日
契約業者名	(株) 建設技術研究所
契約業者の住所	福岡県福岡市中央区大名2-4-12
契約金額	29,991,600円(税込み)
予定価格	29,991,600円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	筑後川水系
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成30年 9月21日
履行期間(至)	平成31年 3月20日
備考	入札情報サービス(PPI) ( <a href="http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx">http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx</a> ) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

## 契約理由書

1. 業務件名 平成30年度 筑後川中流域河道計画検討業務
2. 履行場所 筑後川水系
3. 契約の相手方 住所：福岡県福岡市中央区大名2-4-12 シーティーアイ福岡ビル  
会社名：株式会社 建設技術研究所 九州支社  
電話：092-714-2211

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、筑後川中流部（本川42/000付近～61/000付近区間）における流下能力を確保することを目的に、河道整備方法及び河道管理方法に関する検討を行うものである。

2) 業務の内容

- ・河道特性分析 1式
- ・河床変動解析モデル構築 1式
- ・水理・河床変動特性検討 1式
- ・支川流入土砂量変化の影響検討 1式
- ・河道掘削断面検討 1式
- ・河道管理方法検討 1式
- ・河道整備概略設計 1式
- ・段階施工計画検討 1式
- ・モニタリング計画検討 1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を21者が入手（ダウンロード）し、3者から参加表明書が提出され、3者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち技術提案書の提出者として3者選定し、3者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の成績及び表彰、評価テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に評価テーマの「筑後川中流域における河道管理を踏まえた河道整備方策を検討する上での留意点」に対する技術提案について、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

筑後川河川事務所 調査課長